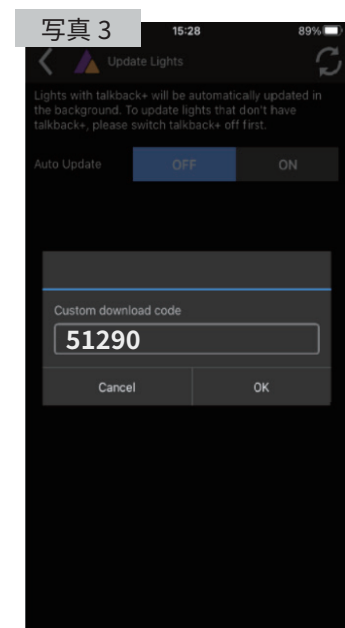
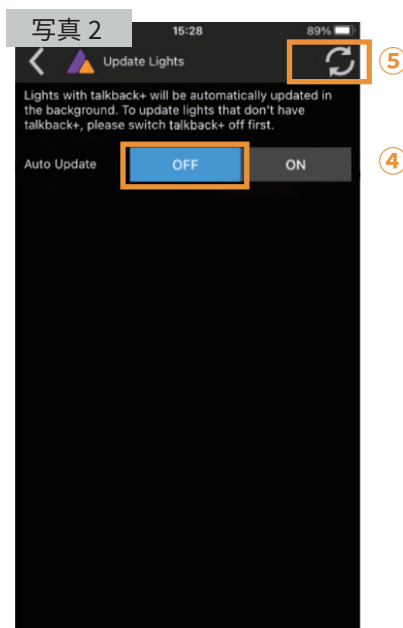
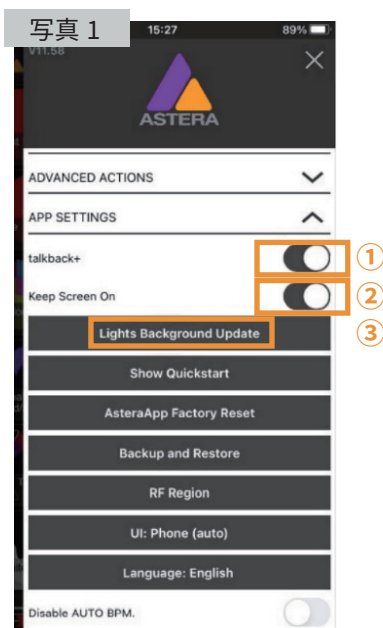


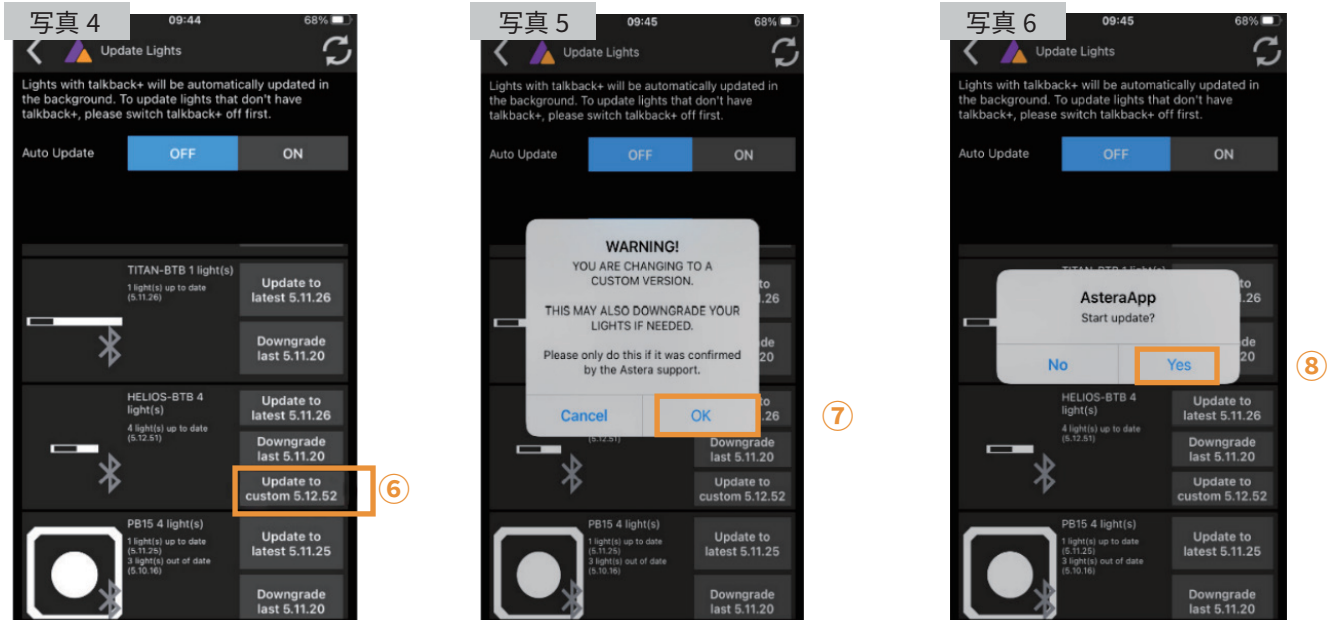
カスタムファームウェア（5.12.90）のダウンロードとインストール方法

現在、BTB 搭載機器を CRMX で制御する際にフラッシュが発生するバグが確認されております。このバグを修正するためのカスタムファームウェアが Astera 社より公開されましたのでご連絡いたします。アップデート方法は以下の手順になります。

1. アプリを ART7 で接続してください。通常通り、アップデートのために対象の灯体すべてを BlueMode にして “Pair with Lights” を選択してください。すべてのライトがペアリングされるのを待ちます。
2. 使用のデバイスが Wi-Fi かネットワークがある環境でインターネット接続されている必要があります。
3. App Settings を選択します。“TalkBack+” (①) と “Keep Screen On” (②) が ON になっていることを確認し、“Lights Background Update” (③) を選択してください。(写真 1)
4. Auto Update (④) が OFF になっていることを確認し、右上の Update ボタン (⑤) をポップアップが出てくるまで数秒間長押しします。(写真 2)
5. ポップアップが出たら、カスタムダウンロードコード：51290 を入力し、OK を選択します。その後、カスタムファームウェアがアプリにダウンロードされます (写真 3)。カスタムファームウェアのファイルは灯体の詳細データです。

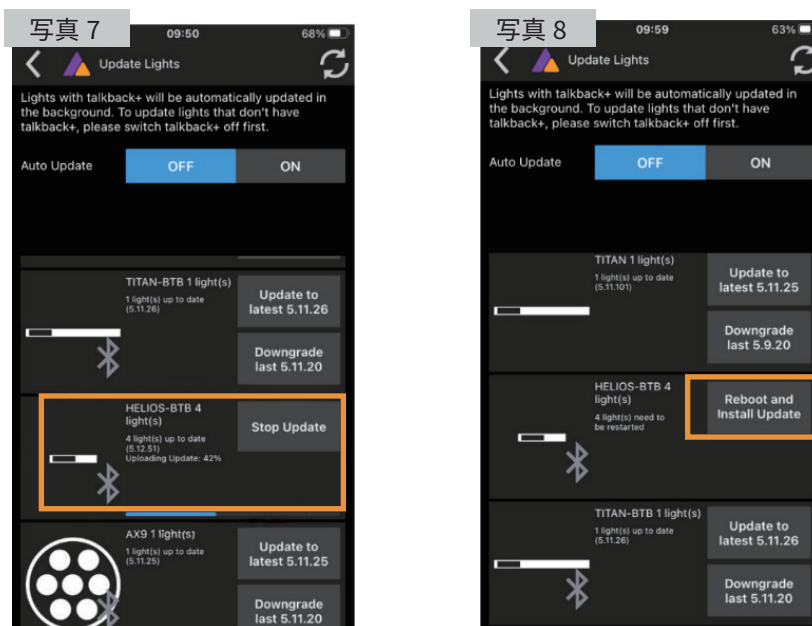


6. 灯体のファームウェアアップデートのオプションが一覧になって表示されます。希望の灯体のカスタムファームウェアを選択します (⑥) (写真 4)。
7. WARNING のポップアップが出たら “OK” を選択し (⑦)、“Yes” を選択 (⑧) してカスタムファームウェアの送信を開始します。(写真 5、6)



※実際の操作ではアップデートを行う灯体の custom 5.12.90 を選択します。

8. アップデートファイルの送信中はバーが表示されるため、データの送信状況が確認できます (写真 7)。データ送信が完了し、“Reboot and Install Update” と表記されたボタンが出ましたら、これを選択します (写真 8)。数秒後に灯体が自動的に消灯します。その後自動で再点灯し、新しいファームウェアがインストールされます。



9. 灯体の充電を行ってください。

※インストールに失敗する場合はステップ 6 から再度実行してください。この時、アップデートが終わった灯体の電源を切る方もいいかもしれませんが、実際にはその必要はありません。

カスタムアップデートを再度かける間にアップデートが終わった他の灯体に影響を及ぼすことはありません。